

第2次みよし市総合計画策定に伴う地区まちづくり懇談会

会議名	第2次みよし市総合計画策定に伴う地区まちづくり懇談会(南部地区)	
日時	平成29年6月18日(日) 午後2時～3時30分	
場所	明知下公民館ホール	
出席者	(市長)小野田賢治 (政策推進部長)増岡総一郎、(政策推進部参事)佐藤正美、(総務部長)原田清明、 (市民協働部長)柴田修、(福祉部長)小野田朗、(子育て健康部長)近藤正敏、 (環境経済部長)廣戸伸行、(都市建設部長)宇野勉、(教育部参事)吉澤通記 (事務局)政策推進部 溝口次長 企画政策課 竹内課長、近藤副主幹、三浦主任主査 (参加者数)84名	
次第	1 あいさつ(市長) 2 議題 (1)第2次みよし市総合計画の策定について (2)第2次みよし市総合計画の策定にむけての意見提案 3 あいさつ(お礼のあいさつ・市長)	
会 議 録		
1 あいさつ (市長)		
<p>皆様こんにちは。市長の小野田賢治でございます。本日は公私共にご多用の中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。このようにたくさんの方にお越しいただき、嬉しく思います。日頃本市の行政に格別なるご理解、ご協力を賜りまして、この場をお借りして御礼申し上げます。</p> <p>「マイシティみよし」の缶バッジを作りましたので、ぜひお持ち帰りいただき、身に付けていただくと嬉しいです。シティプロモーション動画とともに「マイシティみよし」のロゴマークを作りました。マークの形は柿やなし、ぶどう、車などがあります。</p> <p>さて、第2次みよし市総合計画は、平成31年度から平成50年度までの20年間の基本構想と、基本計画10年間、3年ごとの実施計画を策定していく、大掛かりなものでございます。基本的な考え方につきましては、この後パワーポイントを使って説明いたしますが、今回の地区まちづくり懇談会において本市や皆様の住んでみえる地区を将来どのようなまちにしていきたいかを、直接皆様からご意見やご提言をお聞きして、新総合計画の基本構想、基本計画を作る参考にしたい、そして皆様と一緒にまちづくりを進めたい、という強い思いがございます。</p> <p>皆様の忌憚のないご意見・ご提言をいただきたいと思っております。簡単ではございますが挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願ひいたします。</p>		
No.	行政区・性別	意見等
1	明知下・男性	明知下行政区では昨年度、まちづくり検討委員会という組織を作り、区民にアンケート調査等を行い、現在構想を練っている状況である。平成8年度にも同じような組織を作って3年で構想を作ったが、それが実施されずに現在に至っている。20年前から戸数は多少増えているが、人口はほとんど変わらない状況にある。アンケート調査の結果では、人口増加を願うという意見が多く、地主さんも協力するとのことだった。都市建設部には話をしたが、この辺りの地区は計画上で農用地の指定があることは分かっているが、それを外すなり、何らかの対応を考えていただきたい。
2	明知下・男性	明知下行政区では平成8年度に構想を作ったのにそれが実施されないままとなっている。何が一番ネックになったのかを考えると、法律的なことが一番大きく関わっていると思う。法律が制約になってできないとなると、地元が何をやるうとしても通らないということになってしまう。本日のような機会を作ってもらっても、実現に結びつかないのではないかと懸念している。
3	打越・男性	南部地区の用途地域を見ると、市街化調整区域になっている。住宅地や主要な道路の周辺においては、例えば第一種住居地域に指定するなどしていただければ、文化的な生活を送れるのではないかと思います。

No.	行政区・性別	意見等
4	明知上・男性	<p>市長の任期は今年が最後の年となるので、みなよしのこれまでの灯を絶やさないように色々な事業に取り組んでいただきたいと思います。素案は市長が頭の中で既に描いていらっしゃるのではないかと感じているが、地域の意見を聞いて検討されるということである。</p> <p>以前だと、みなよし地区に、住宅開発が5haくらいあれば地権者の同意を100%地域で取ればよかったが、法律が色々変わってきてなかなか難しいと思う。しかし、冊子を見させていただけと、そうしたことも緩和できるという感じがする。</p> <p>みなよし地区は、高齢化が進み、後継者がなく、農地も崩壊に向かっていくのではないかと。農地をどうしたらよいか。</p> <p>昨年度、交通安全対策で歩道の設置の要望が出ていると思うが、今、交通量が増えてきて危険である。個人の要望ではなく、行政区の要望として取り上げて実施してもらいたい。</p> <p>以前は市職員が地域に出向いて、地域の意見を聞いたり、意見交換したり、アドバイスをすることがあったが、現状では見当たらない。そうした場を設けることを検討してもらえるとよい。</p>
5	打越・男性	<p>農業を営んでいる。南部地区では、運送会社から農地を貸してほしいという話がある。私はこれに反対しているが、現に下山工場周辺に運送会社がたくさんあり、徐々に農地がなくなりつつある。ふるさとがなくなり、残念に思っている。農地をつぶさないでほしい。</p>
6	明知上・男性	<p>みよし市の現状把握のために、強み、弱み、チャンス、脅威を分析しているが、20年後に向けて全てのことを克服したり、伸ばしていくことは難しいと思う。その場合、何から手を付けていくことを考えているか。</p> <p>私は強みを生かしていった方が良いと感じている。理由としては、若い人口構成や全国上位の住みよさがウリとしてあると思うので、強みを伸ばしていかないと魅力的な市になっていかないと思う。このため、まずは強みを生かしていくべきではないかと思う。</p>
7	明知下・男性	<p>現行計画の基本目標に対して、どこまで達成されているのか。</p> <p>資料p.3の新しい総合計画の策定の視点に「より分かりやすい計画にします」とあるので、市民が目で見分ける計画にしてほしい。</p> <p>何年度までに達成するのか、そして、現状でどれくらい達成されているのかが目で見分ける計画にしてほしい。</p>
8	明知上・男性	<p>資料p.16の「水と緑の保全」や「茶屋川を軸とした緑のネットワークの形成」に関連して、茶屋川については田畑の排水のための川であり、狭くて流れも速い。夏は葦が繁茂する。見て喜ぶような場のイメージはない。見て喜んでもらえる場にしていくのであれば、ビオトープにしないかためではないかと思うが、具体的な構想はあるのか。</p> <p>また、私たちが使っている農道は軽トラックが通るのにギリギリの道幅であり、農道の拡幅なども考えてもらいたい。</p> <p>さんさんバスについて、私自身も今後高齢化により免許証の返納が考えられるが、みなよし地区は特に田舎なので、バスに乗るにしても、現状では立ち寄り箇所が多く、所要時間が多くかかる。各行政区の公民館からストレートに市役所につながるルートを考えてほしい。また、バスの時間、本数ももう少し増やしてほしい。</p>
9	明知上・男性	<p>昨年、区民に「住みよいまちづくりをどうしたらよいか」というアンケートをした。その結果、すぐ歩いていけるところに店や喫茶店、医者がないという問題点が挙げられた。また、市民病院が坂の上で不便という意見もあった。市街化調整区域なので難しいと思うが、県や国を巻き込んで、地域にない施設を作ることができる方策を練ってもらいたい。</p> <p>南部地区には4つの工場が近くにあり、そこへの通勤の便は非常に良いので、もう少し住宅を増やしてもよいのではないかと。</p> <p>さんさんの郷は中途半端な公園という印象がある。その周辺を開発できないだろうか。総合的な公園の整備と住宅の開発をしてはどうか。</p> <p>県道から西の市民病院にかけての一带は畑で、野菜や果樹などを栽培しているが、それらの農産物を直売できるような施設を設けられないかという意見もアンケートの中にあつた。そうした施設があると市外からも人が集まってくるようになるだろう。さらに、住宅も必要になり、商業施設などもできてくるだろう。</p> <p>前もって資料を準備してきたので事務局に提出する。</p>

No.	行政区・性別	意見等
10	明知下・男性	きたよし地区、なかよし地区のまちづくり構想と比べると、みなよし地区の構想は雑である。夢も希望もない気がする。施設を誘致するにしても、まず人口を増やさないといけない。 資料P.16に「基幹産業である自動車関連産業を中心に、地場産業の一層の高度化・付加価値化を支援するとともに、新たな生産物流機能が整備されたまち」とあるが、今、トラックの駐車問題になっている。構想の中にこのような文章を掲載するということは、生産物流の立地を推進しようという考えなのか。住民の立場からすると、問題も色々あるのが現状である。このまちづくり構想の内容では、20年、30年先も今と変わらないと思う。
11	打越・男性	区民の方からの意見を紹介する。 ①長期ビジョンのような内容の意見だが、計画には財政的な裏づけが必要になる。人口10万人以下の市町ではインフラ整備は不利になってくる。したがって、市町村合併をもう一度検討することも必要ではないか。 ②南部地区では、トヨタ工場が立地し、最近では大型の倉庫ができ、大型車両やマイカーが急激に増えている。過去に計画された道路整備が進んでいないものが見受けられるので、今回の計画の中で具体的にどのように進めていくのかを練り上げて実行してほしい。
12	明知下・男性	子が障がいをもっている。先日、ある場所にグループホームを建てようとしたが、住民の反対にあい、挫折した経験がある。私の子が通っている施設には、市内から通っている障がい者の方が50人から60人みえる。その方々は、将来、親がいなくなった後の生活の場をどうするかという問題を抱えている。私の子も市内でお世話になっているので、親がいなくなった後もみよし市でお世話になるという前提で育てている。市の取り組みとして、福祉関係の行事を年2回実施してもらっているが、本当に市民との交流につながっているだろうか。障がい者を犯罪者予備軍という言い方をされて悲しい気持ちになったことがある。親も努力していくが、市として、障がい者が生活できる場の確保を検討してほしい。
13	打越・男性	南部地区が昔と変わったこととしては、トヨタ自動車の工場ができたことくらいである。現行計画を見ても今のままであり、現状維持と言っている気がする。 国や県の動きや地元の企業の動きをうまく利用して、みよし市が変われるような目玉を入れられないだろうか。 今のままとするのは楽だが、将来、超高齢化を迎え、免許を返納すると、コンビニくらいしか行けなくなる。みよし市だけではできないが、近隣市町と連携して、こんな目玉をやっていききたいということを計画に盛り込むと、将来の夢が描けてよいのではないか。
14	明知下・男性	20年先の計画を作るということだが、その計画を今いる方々で考えないといけないことになる。市役所から来られている皆さんも、20年後も現職かどうか分からない。それを引き継いでいかねばならない。これから20年後に必要なものを皆さんで考えていただけたらと思う。子どもたち、孫にどういうまちを残せるのかを考えなければならない。
15	打越・男性	資料P.16に田園型居住地とあるが、その後のみなよし地区の住宅形成はどのように進んできたか。本当にこのような家が建っているのか。現状と理想とのギャップをどう埋めていくかを考えていかねばならない。現行のまちづくり構想を見たときに、夢が一つも出てこない。今の現状そのままである。この後の話は、意見を聞いてもらえる機会はあるのかを確認したい。
16	明知下・男性	今日が地区まちづくり懇談会で、次がまちづくりシンポジウム、パブリックコメントとなっているが、例えば交通の便が悪いというような意見はどこで言うと、計画に反映されるのか。また、みよし市の弱みを克服する対応策がいつ分かり、それに対してどの時点で意見を出すことができ、反映してもらえるのか。
17	明知下・男性	みなよし地区に市街化区域を増やしたいと要望したら、どの程度まで検討してもらえるのか。